

令和6年1月25日

令和5年度 学校評価（後期）について

時津町立時津中学校
校長 小河原 浩

12月に学校評価にかかるアンケートを実施しましたが、ご多用中にご協力いただき、ありがとうございました。その結果をもとにして考察し、次のように取りまとめましたので、ご報告いたします。文中の（ ）内の数値は、令和5年度（前期）との差を示しています。

1 確かな学力の保障について

本校において生徒の学力向上を図ることは、学校経営方針の中でも最重要目標です。今年度は、5教科（国・数・社・理・英）において複数の教員で指導・支援を行うなどの対応策を講じてまいりました。

「分かる授業の実践と内容の理解」に関連して、2月に町標準学力調査の結果が判明しますが、その結果を受け、学力向上の課題を改善するために、全職員で「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を行ったり、補充問題に取り組みせたり、ICT機器を効果的に使用するなどして、課題の改善に向けて努力していきます。

「課題の提出、家庭学習の習慣、宿題の提出」については、生徒は78.6%（-6.6）、保護者は79.6%（+2.6）という結果でした。本校では、学力向上を図る上で大切な取組の一つである家庭学習に力を入れるため、5教科において授業の際に、15分程度でできる宿題を出し、生徒に取り組みせています。約2割の生徒がまだまだ家庭での学習が習慣化されていない状況を踏まえ、今後学校では、継続した取組を進めるとともに、「進んで学ぶ時津っ子」を活用して、家庭学習の意義や仕方、計画の立て方など再確認した上で、個別の支援等に努めて参ります。ご家庭での声掛けや励まし等についてご協力をお願いします。

2 豊かな心の育成について

生徒の豊かな心を育成することは、本校教育目標にも掲げている重要な項目であり、あらゆる教育活動を通して、思いやりのある生徒の育成に努めています。

「いじめの根絶への意識化・行動化」についての結果は、生徒97.4%（+0.7）、保護者98.5%（+0.4）と前期の結果から微増しております。高評価ではありますが、今年度においてもいじめ事案が発生し、即時対応してきましたが、いじめを完全になくすことができていない現状があります。いじめは絶対に許されるものではありません。今後も、日常生活での生徒の言動や、日誌、生活アンケート、教育相談等から生徒の状況を把握し、声掛けや相談を行うなど未然防止に取り組み、いじめゼロを目指して全職員で取り組んでいきます。今後、お子さんの様子について、気になることがありましたら、学校へお知らせください。

「早寝・早起き・朝ごはん」の状況は、生徒75.3%（-4.1）、保護者71.3%（-4.3）と約3割の生徒が実践できておらず、継続した課題となっております。一日の始まりを気持ちよくスタートし、心身を整えて学習に取り組むために必要不可欠な項目となりますので、学校での継続指導と共に、ご家庭でのご協力をいただきながら改善していければと思っております。

3 健全な心身の育成について

「生徒への親身になった相談活動」については、昨年度後期は70%台と落ち込んでおり、本年度前期においては85%を超える結果となり改善している項目でしたが、後期においては生徒が83.8%（-4.3）に減少しております。各学年で原因究明と対策を考え、年度末に再度確認をし、100%の達成率を目指して、改善していけるよう努力して参ります。

「メディア使用のルール状況と指導」については、生徒69.9%（-1.2）、保護者57.5%（-2.4）とどちらも低評価となっております。メディアの使用状況は、全国的にも問題になっており、中学生期の発育・発達において様々な面でのマイナスの影響が報告されています。ルールをしっかりと守り、適度に使用することは、ストレス発散にもなり、良い効果をもたらすこ

ともありますが、過度な使用となると心身への悪影響を及ぼすことも多く、心配な課題でもあります。本校でも「ノーメディアチャレンジ週間」の取組や学校保健委員会での活動などで「我が家のルール作り」の推奨や正しい使用方法の徹底、各学級・学年での指導を粘り強く行っておりますが、なかなか改善傾向に向かっていないのが現状です。今後は、学校保健委員会や生徒会活動を通して、生徒・保護者・教職員がさらに協力して取組を行い、改善していけるよう頑張っていきたいと思っていますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

4 教育環境の整備について

命を尊重する教育を推進し、かつ教育環境を整備することで、生徒が安心して学校に通えるように努めています。

感染症対策や備品の整理、各施設の点検・修理など教育環境整備に関しては、事務室等の職員を含め、全職員が協働して行い、特に保護者からは9割以上の評価をいただいています。また、PTA文化教養環境部の皆様にも、学校敷地内危険箇所点検にご協力いただく予定です。ご協力に感謝申し上げます。今後とも、安心・安全な学校づくりを目指してまいりますので、お気づきの点等がございましたら連絡していただければ幸いです。

「**活気があり、落ち着いた学校生活**」については、生徒の評価においてポイントが減少しているのを受け、各学年で原因究明と対策をしっかりと練り、3学期は活気があり落ち着いた生活ができ、進級・進学に向け準備を整えることに力を入れて参ります。再度、学年末にアンケートをとるなどして確認し、気持ちよく本年度を終えることができるよう努力していきたく思っております。

5 信頼される学校について

地域を上回る成果を発信することで、信頼される学校づくりに努めています。

「**学校教育目標、学年・学級目標の理解**」については、保護者は83%（+2.1）と少しずつ理解を深めていただいているところです。今後も、学校だよりや学級通信、保護者の皆様と接することができる貴重な機会を通して、本校教育の推進についてご理解いただけるよう努めて参ります。

「**学校だより・学級通信による情報発信と理解**」については、保護者が91.0%（+1.6）と上がっています。学校だより発行や各学級の通信で情報発信を行っておりますが、更にホームページの改善を通して、より一層学校生活の様子を知っていただけるよう努力して参ります。

6 自由記述欄から（保護者）

- いつもありがとうございます。学校でしか体験出来ないような事もあるかと思えます。勉強だけでなく集団生活の中で協力し合い豊かな人間性を育てていけたら良いと思っています。
- 親身になって、色々な対応策をしていただいています。ありがたいです。娘が学校生活のいろんな事に対して、積極的に取り組んでいるので、それだけで親としては大満足です。
- 何かあれば電話で連絡をもらったり、学級だよりなどからも学校での様子をわかりやすく伝えてもらって、子供からの話ではよくわからない部分も知れて、ありがたいです。熱心に指導していただけて感謝しています。
- 修学旅行が事故やトラブルなく無事に終わって良かったと思います。引率の先生方は本当に大変だったろうと思います。お世話になりました。ありがとうございます。
- 学校のホームページがもっと見やすいものになったらいいのにとおもいます。
- 翌週の時間割りをホームページに記載してもらえると助かります。
- 支援学級への偏見などがなくなるよう、皆が理解を深めるように指導していただきたいです。よろしく願いいたします。

自由記述欄につきましては、他にもいくつかのご意見をいただきましたが、紙面の都合上、その一部を掲載しています。また、匿名によるアンケートのため、保護者の皆様のご意見やご要望に対する個別の回答をすることは困難ですが、いただきました一つ一つのご意見を真摯に検討し、今後の学校運営の参考とさせていただきますと考えております。引き続き、ご意見等のご記入をよろしくお願いいたします。なお、個別のご意見等に対する回答をご要望の際は、学校まで直接ご連絡いただければ幸いです。